



十日町市

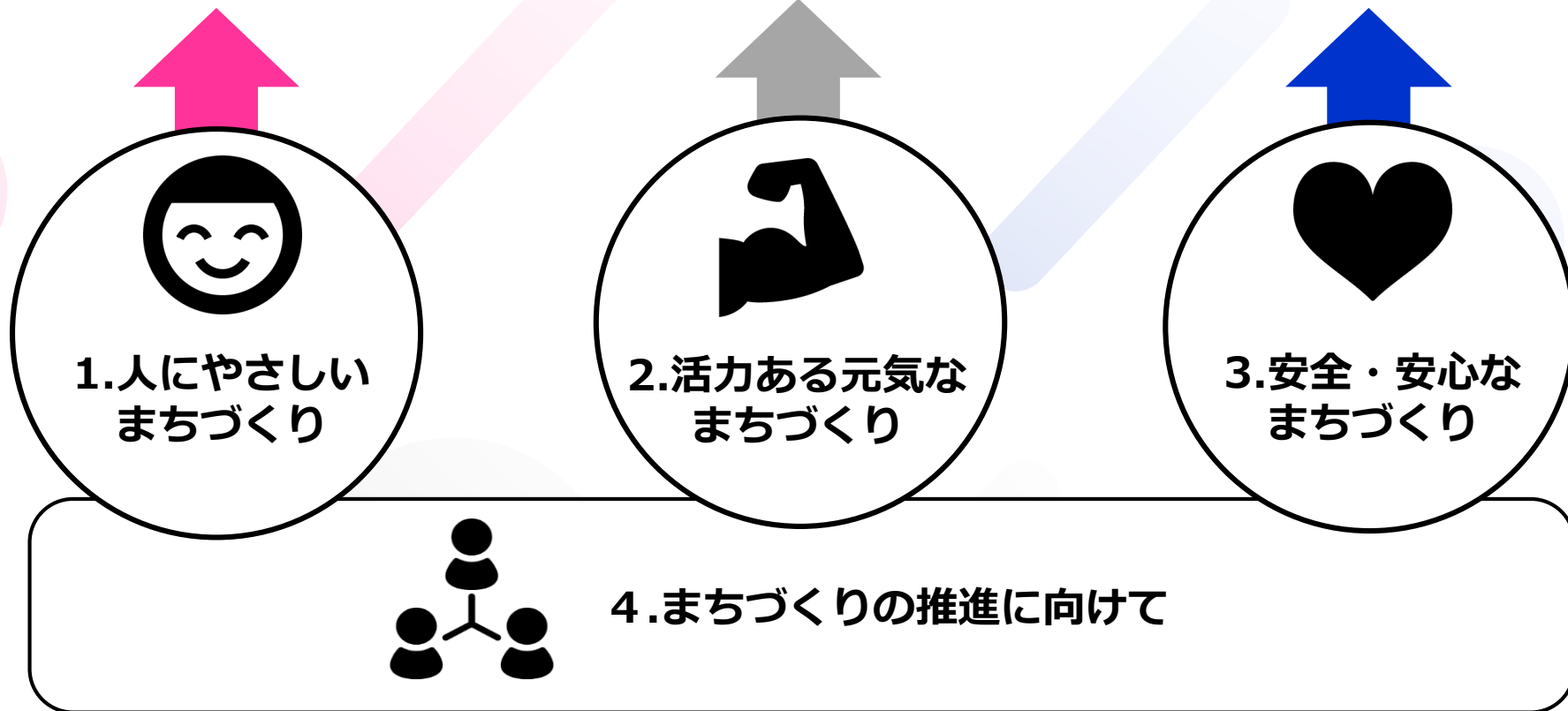
令和5年度当初予算案



目指すまちの姿

第2次十日町市総合計画 後期基本計画 (R3~R7)

選ばれて 住み継がれるまち とおかまち



令和5年度 一般会計・特別会計予算案

一般会計

342億500万円

前年度対比 ▲25億6,500万円 (▲7.0%)

一般会計 及び 特別会計

479億5,590万円

前年度対比 ▲25億6,250万円 (▲5.1%)

国保	: 48億 700万円	△ 1億2,800万円
診療所	: 1億7,350万円	△ 3,450万円
訪問看護	: 4,500万円	+ 1,020万円
後期	: 7億1,800万円	+ 3,000万円
介護	: 79億8,700万円	+ 1億2,200万円
温泉	: 2,040万円	+ 280万円
	137億5,090万円	+ 250万円 (前年度対比)

健全な財政運営の取組み①

●将来負担の抑制

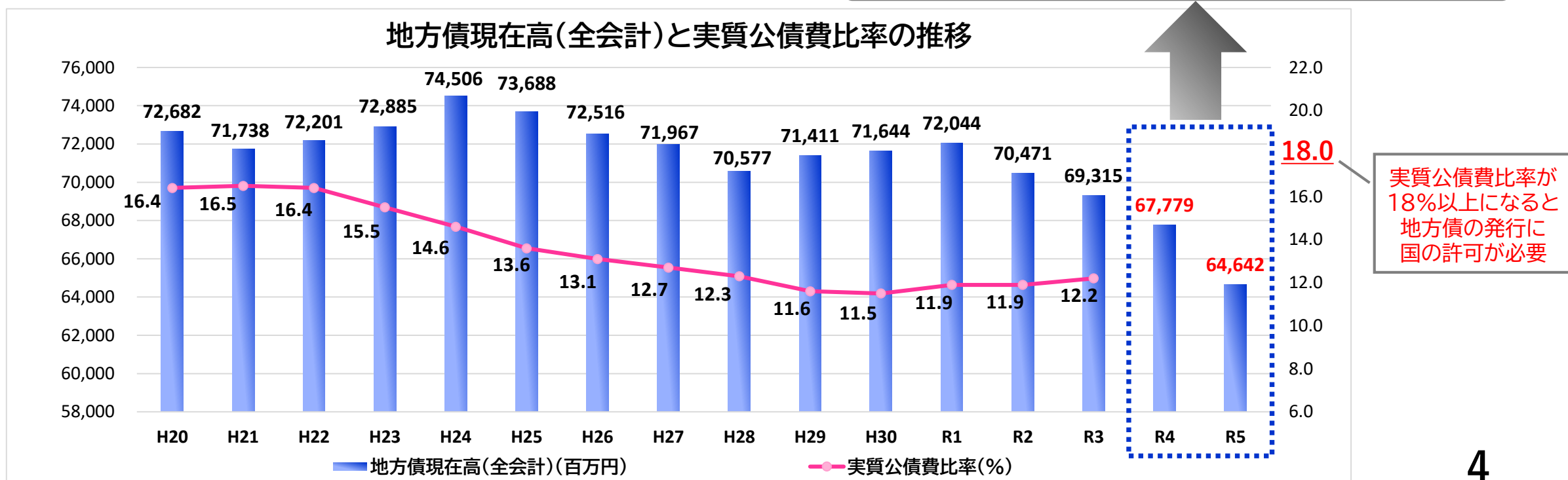
- ・市債を適切に活用しながらも、若い世代や子どもたちにとって過度な将来負担とならないよう、プライマリーバランスの安定的な黒字の確保に努め、市債残高を適正に管理

○地方債現在高(全会計)

令和4年度末(見込み) 677億 7,864万円

令和5年度末(見込み) **646億 4,203万円**

前年度対比 **△31億 3,661万円 △4.6%**



健全な財政運営の取組み②

1. 事務事業見直し

「持続可能な行財政運営」及び「働き方改革」として、市単事業を対象に、市民ニーズや実績、費用対効果などの観点から検討。

	廃止	統合	縮減	計
事業数	12	9	5	26
歳出削減額(万円)	1,249	462	2,479	4,190

2. 受益者負担等の見直し

電気料などの物価高騰対策だけでなく、利用者の利便性向上等にも対応するため、適正な負担額に見直しをするもの。

14件 2,186万円増(令和5年度施行 ※ 指定管理者収入増分含む)

3. 市債の縮減(別添「令和5年度 当初予算の概要」P3の「22款市債」参照)

事業の「選択と集中」により、前年度対比 16億4,300万円減(一般会計)

幼児教育・保育の充実

■ 特別保育の取組みを支援

(継続) 1億3,777万円

- ・ 障がい児や未満児の保育、一時預かりなどの充実に向けて私立保育施設が行う、看護師や保育士の確保などに対して支援
- ・ 障がい児、未満児保育について、県の補助要件を満たさない場合にも要件を拡充し市単独で支援



■ 保育環境の整備を推進

(継続) 1,223万円

- ・ 私立山本愛泉保育園が実施するエアコン更新工事等に補助金を交付
- ・ 市立保育園の改修工事を実施 など



● 通園バスの安全性の向上

(新規) 175万円

- ・ 園児の置き去り防止のため、通園バスに安全装置を設置 (市所有6台、私立保育施設所有4台)



子育て支援の充実

■ 第3子以降の保育料無償化を継続

(継続) 3,346万円

- ・ 多子世帯（18歳以下の児童3人以上）の経済的負担を軽減するため、対象児の保育料無償化（市独自施策）を継続
- ・ 対象児見込94人（1人当たり保育料約35.6万円を無償化）
- ・ 0～2歳児の保育料を総額ベースで国基準から約50%軽減



■ 病児・病後児保育の充実

(継続) 2,289万円

- ・ けがや病気の児童とその保護者をサポート
- ・ 実施施設
 - 病児保育施設 「ちくたく（たかき医院）」
 - 病後児保育施設 「十日町幼児園」
 - 「慈光ぽけっと（慈光こども園）」



子育て支援の充実

● 養育費の確保を支援

(新規) 10万円

- ・ひとり親家庭の子どもが養育費を確実に受け取ることができるように、養育費に関する取決めの公正証書化等に要する経費を補助
- ・補助金額：対象費用として支払った金額
※上限25,000円



■ 子どもの医療費を助成

(継続) 1億1,328万円

- ・小学校入学前までの子ども：入院・通院とも全額助成
- ・小学校から高校卒業までの子ども：入院は全額助成、通院は一部負担金530円を超えた金額を助成（保険適用分）



妊娠・出産に関する支援の充実

■ 産後ケア事業の利用者負担軽減

(継続) 116万円

- ・ 産後ケア事業の自己負担額を軽減
1日あたり宿泊は3,000円、日帰りは1,000円
※市民税非課税世帯及び生活保護受給世帯は、宿泊、日帰り共に自己負担なし



■ 妊産婦の医療費を助成

(継続) 804万円

- ・ 妊産婦の疾病の早期発見と早期治療を促進し、安心して子供を産み育てる環境を整備
- ・ 妊娠から出産後1か月間までの医療費のうち、入院は全額助成、通院は一部負担金530円を超えた金額を助成（保険適用分）



学校教育の充実

● 居心地のよい学級づくりを推進

(拡充) 323万円

- ・ 学力向上及び不登校未然防止に向けてWEBQU (心理アンケート)を、小学1年生・2年生にも拡充し実施
- ・ アンケート結果に基づき居心地のよい学級づくりに向けた教職員への研修や指導助言の実施



● 通級指導教室の増設

(拡充) 38万円

- ・ 言語指導を行う通級指導教室を、十日町小学校に加え、川治小学校に新たに設置

● 市内通級指導教室 (区分)	十日町中学校 (発達)
	十日町小学校 (発達、難聴、言語)
	千手小学校 (発達)
	川治小学校 (言語) ※新設



学校教育の充実

● 学校生活や適切な学びの場を サポートする教育支援員の配置 (継続) 8,826万円

- ・ 障がいのある子どももない子どもも同じ教育が受けられる仕組み（インクルーシブ教育システム）を推進
- ・ 通常の学級において特別な支援を要する児童生徒や特別支援学級などに、学校生活や最適な学びの場をサポートする教育支援員を配置（市内小・中学校21校に46人を配置）



特色ある教育活動の推進

■ 小中一貫教育及びコミュニティ・スクールを推進

(継続) 317万円

- ・ 地域と連携した学校運営協議会の機能強化
- ・ 児童生徒による小中合同あいさつ運動や教職員による乗り入れ授業など、小中学校間の交流の促進

■ 英語教育の推進

(拡充) 1,211万円

- ・ 小学校の授業づくりや児童の支援のため、英語教育推進員を1名増員し、全小学校へ派遣



学校教育施設の整備

● 学校施設の計画的な整備

(拡充) 4億8,341万円

老朽化した学校施設の改修や特別教室へのエアコン設置などにより、教育環境の安全性・快適性が向上

・ 小学校施設整備事業

水沢小学校 長寿命化改修 (I期工事)
川治小学校 校舎エアコン設置・更新、高置水槽更新
上野小学校 普通教室エアコン更新
西・橘・松之山小学校 特別教室エアコン設置 ほか

・ 中学校施設整備事業

水沢中学校 学習室エアコン設置 ほか

・ 中学校施設省エネ化事業

十日町中学校 屋内体育館・武道場照明LED化改修



学校規模の適正化の推進

■ 十日町市立中学校のあり方検討委員会の開催

(継続) 298万円

- ・市立中学校のあり方について、市の教育ビジョン、教育環境等を踏まえ、適正配置等を検討 (委員25人)

【提言依頼事項】

- ①十日町市教育大綱及び学校教育の重点の実現を踏まえた学校教育のあり方について
- ②学校教育に必要な環境整備 (教職員体制、施設・設備の整備等) について
- ③中学校の適正な配置について
- ④再編に伴う留意事項及び対策 (通学手段、地域への配慮等) について



福祉のまちづくりの推進

■ 地域住民による生活支援活動を促進

(拡充) 173万円

- ・ 地域住民が主体となり、要支援・要介護認定を受けていない高齢者や障がいのある人向けにごみ捨て、掃除、調理、買い物、草取り、玄関先の除雪などの生活支援サービスに取り組む地域や団体に対し、その経費の一部を補助(1,000円/時間)
 - ※ 利用料: 500円/時間
 - 事業に取り組む認証団体数(見込み) 6団体

■ 耳が聞こえにくい人の日常生活を支援

(拡充) 105万円

- ・ 耳が聞こえにくいことにより日常生活に支障のある人の補聴器購入に対する助成
 - 助成実績 令和4年度 37件
 - ※ 12月末現在において交付決定済みのもの



高齢者福祉の充実

【介護保険特別会計】

● 介護予防・生活支援サービスを推進

(拡充) 698万円

- ・訪問型サービスB事業（対象：要支援認定者等）
助成額1回1,400円から1,450円に増額。新規利用の場合に500円の初回加算を新設

※訪問型サービスB事業

住民主体団体等が、自立支援を目的に要支援者等に対して、要介護状態になることを予防し、掃除、洗濯、ゴミ出しなどの生活援助・見守りを行うもの



【介護保険特別会計】

● 認知症予防を推進

(拡充) 36万円

- ・年齢等を考慮した高齢者用集団認知検査を実施し、5つの認知機能（記憶・注意・視空間認知・言語・思考）の測定や軽度認知障がいのスクリーニング、認知症予防に資する活動の啓発を図る



障がい者福祉の充実

■ 地域での生活を支える相談支援体制を強化

(拡充) 3,254万円

- ・ 障がいのある人が抱える複合的な課題やニーズに対し、必要な情報提供や助言、関係機関との連絡調整などを通じて、福祉サービスの利用につなげていけるよう、現場を担う社会福祉法人への支援を拡充し、相談支援体制を強化

■ 障がい者基幹相談支援センターの機能を強化

(拡充) 60万円

- ・ 障がいのある人をサポートする相談支援従事者を下支えするため、新たに専門家を交えた会議やスキルアップ研修を実施するなど、困難事例の解決に向け、相談支援機能を強化



地域資源を活用した観光産業の推進

● 日本遺産ストーリーの活用と 文化観光の推進

(継続) 7,421万円

- ・ 十日町市文化観光推進協議会の取組みに補助
- ・ ロゴマーク利用促進
- ・ 清津峡溪谷歩道トンネル展示改修
- ・ 博物館展示映像コンテンツ改修
- ・ キョロコの体験コンテンツを活用したツアー造成



地域資源を活用した観光産業の推進

■ 体験型観光の誘客促進

(拡充) 5,510万円

- ・ 棚田ハウスなどを活用した、体験型観光の誘致促進
- ・ 参加型イベントによる来訪者との交流機会の創出
- ・ 越後妻有田舎体験などを主体とした、里山の資源を生かした教育旅行誘致の強化



■ 「冬の日常」を楽しむイベントの支援

(継続) 955万円

- ・ 十日町雪まつり
- ・ かわにし雪まつり
- ・ 雪原カーニバルなかさと
- ・ 越後まつだい冬の陣
- ・ 松之山温泉スキー場カーニバル等



大地の芸術祭の里ブランドの活用

● 通年誘客を本格的に展開

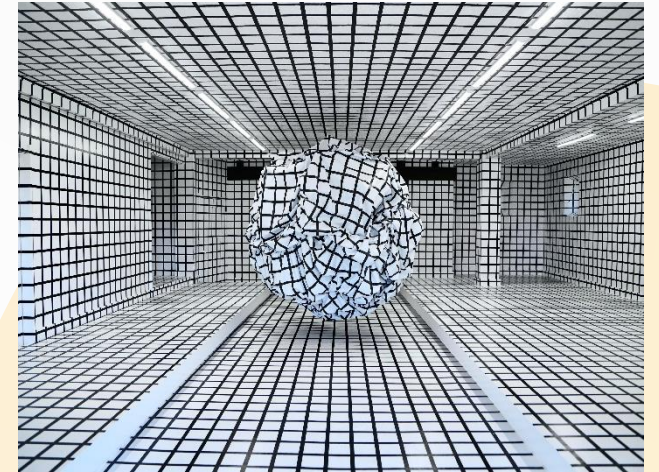
(拡充) 3,250万円

- ・ 越後妻有里山現代美術館MonETの大型企画展など
- ・ ツアー・食・パフォーマンスの充実
- ・ 20を超える施設・作品の開館
- ・ 市街地への人の流れを創出

■ 第9回展に向けて

(継続) 8,750万円

- ・ 地域及び集落と作家との作品展開マッチング
- ・ サポーター活動の充実や育成
- ・ 経団連など民間組織との連携強化
- ・ インバウンド強化に向けた国内外への情報発信



関係人口の拡大・深化

■ ふるさと納税を活用した十日町ファンの の拡充

(継続) 2億8,327万円

- ・ 返礼品の充実や積極的なPRにより、**寄附額5億円以上**を目指す
(参考)
令和3年度寄附額 2億8,023万円
令和4年度寄附額 3億6,236万円 (令和5年1月末時点)



怒涛の人の流れの創出

■ 中心市街地の拠点施設を活用した にぎわい創出 (継続) 3,077万円

「分じろう」「十じろう」を拠点として、協働のまちづくりや中心市街地の活性化を推進

【主な活動内容】

- ・ **とおか市：毎月10日 雑貨、食料品などの販売**
- ・ まちなか×GAKUENSAI：高校生歌うま選手権、リメイク着物衣装のファッションショーなどを開催
- ・ 市民活動見本市めっかめっか：各市民活動団体の活動成果などを発表
- ・ **こどもパークASOBO：毎月最終日曜日 子供が楽しめるイベントの開催**
- ・ 市民活動教室学じろう：初級者向けの各種講座を開催
- ・ 出前授業：市内の高校に出向き、地元愛を育てる内容の授業を開催

「市民交流の場」の拡充を目指します！

まちなか×GAKUENSAIの様子



リメイク着物衣装のファッションショー



こどもパークASOBOの様子



農業所得の向上・担い手の育成

■ 園芸作物 1 億円産地化の推進

(継続) 450万円

- ・ 園芸作物の導入、生産拡大に挑戦する農業者を支援
- ・ 令和6年度までに販売額1億円達成または1億円増加に向けた生産拡大、有利販売の推進

【R5販売額目標】

かぼちゃ 8,000万円 ねぎ 9,000万円

ユリ切り花 1億100万円 枝豆 1億4,000万円

- ・ 県やJA等と連携した栽培技術指導、機械施設導入支援

■ 認定農業者など担い手への支援

(継続) 2,410万円

- ・ 農業機械の導入支援事業を一本化し、認定農業者、認定新規就農者、生産組織など様々な担い手を支援
- ・ 認定新規就農者の就農定着に向けた資金を交付



多面的機能の発揮・生産基盤の整備

● 日本型直接支払交付金による支援

(継続) 7億7,357万円

- ・ 中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金、環境保全型農業直接支払交付金を活用した、農業農村の持続活動を支援

①中山間地域等直接支払交付金	4億7,093万円
②多面的機能支払交付金	2億9,807万円
③環境保全型農業直接支払交付金	457万円

■ 農業基盤の強化 (県営事業負担金)

(継続) 1億5,684万円

- ・ 山谷稲葉地区、入間地区、芋沢地区など25箇所の生産基盤 (ほ場区画整理、ため池、用水路、農道等) を整備
- ・ 十日町土地改良区への人的支援



森林の整備・森林資源の活用

● 森林整備の促進

(継続) 1億1,730万円

- ・市有林・市行造林の整備 (中屋敷、天水島他45.6ha)
- ・森林環境譲与税を活用した、私有林整備 (伊達地区他30ha)

● きのこ生産者への支援

(拡充) 5,366万円

- ・国県補助
特用林産物活用施設等整備事業 2,983万円 (1社)
- ・県単補助
きのこ王国支援事業 1,078万円 (1社)
林業振興促進事業 1,305万円 (2社)



地域雇用の維持・創出

■ 企業の設備投資と新規雇用を支援

(継続) 2億1,864万円

- ・ 企業の設備投資と新規雇用に対して、各種助成金などにより成長を積極的に支援（雇用促進奨励金、大規模企業立地促進奨励金、利子補給金、資金融資など）



■ 企業の人材確保・育成の支援

(継続) 249万円

- ・ 企業が行う採用活動や人材育成研修などの取組みを支援
- ・ 中高生に地域の企業や産業の魅力を伝える「まちの産業発見塾」の開催（津南町と合同）



市内企業の持続的な発展

● プレミアム商品券発行事業を支援

(継続) 4,700万円
(令和4年度繰越予算)

- ・小売、飲食、サービス業等をはじめとした地域経済の活性化と、物価高騰への市民の安定した消費活動のため、プレミアム商品券発行事業を支援



● エネルギー価格高騰等の影響を受ける事業者を支援

(継続) 2,500万円

- ・エネルギー価格高騰等の影響を受ける事業者の長期的な固定費削減を目的に、省エネルギー機器の導入や断熱効果の高いリフォームなどの取組みを支援



産業の新しい展開と成長に向けて

■ 十日町産品の販路拡大を支援

(継続) 2,490万円

- ・ 新商品開発・販路拡大の取組みを支援
- ・ クロステンの地域商社を通じて小規模事業者の生産・加工品の販路開拓を支援
- ・ 首都圏営業所Towakoを活用した地場産品の販路拡大を支援



■ 新規創業の支援

(継続) 622万円

- ・ 創業相談、創業セミナーの実施及び創業後のフォローアップ
- ・ ビジネスプラン審査会による事業化の支援



市民による学びの場づくりへの支援

● 千手中央コミュニティセンターと 十日町市総合体育館のLED化工事

(新規) 8,483万円

- ・千手中央コミュニティセンター図書室の照明のLED化
(照明使用電力量を5,200kwh削減)
- ・十日町市総合体育館(アリーナ及び室内グラウンド)照明のLED化
(照明使用電力量を78,000kwh削減)

■ 生涯学習事業の推進

(継続) 168万円

- ・青年、成人教育(料理、着付け ほか)
- ・親子教育(料理、ものづくり ほか)
- ・幼少年教育(アドベンチャースクール、寺子屋 ほか)
- ・高齢者教育(写真、料理 ほか) など



市民による学びの場づくりへの支援

■ 自然環境教育の推進

(拡充) 935万円

環境共生基金を活用し「キョロコの森」などを里山の自然体験フィールドとして、SDGsや探求型の学びにつながる体験型事業を実施

- ・専任研究員の配置による体験プログラムの企画と指導、解説
- ・総合的な学習など学校教育と連携した教育的利用の促進
- ・キョロコ生物部、里山の生き物探検、市民協働調査 など

● 「森の学校」キョロコの改修

(新規) 7,727万円

里山の自然や文化を発信する「森の学校」キョロコの老朽化した空調機器を更新



文化芸術活動の充実

■ 多彩で親しみやすい公演の開催

(継続) 460万円

段十ろうで開催する多ジャンルにわたるコンサート・公演

- ・ボサノヴァ歌手 小野リサコンサート
- ・落語家 桂文治とオペラ公演
- ・菊池亮太ピアノリサイタル など



■ 第55回十日町市美術展の開催

(継続) 85万円

- ・期日 令和5年10月
- ・会場 越後妻有文化ホール・中央公民館「段十ろう」
- ・目的 鑑賞機会の充実と表現活動の奨励
- ・内容 日本画、洋画・版画、彫刻・現代美術、工芸、書道、写真の6部門 (出展点数 … 概ね220作品)



文化財の保存・活用の推進

■ 博物館・特別展の開催

(継続) 287万円

- ・ 秋季特別展「縄文人の喜怒哀楽」(仮)を開催
- ・ 国重要文化財指定品を含む、長野及び山梨県、関東地方出土の土偶や人体装飾のある土器を展示
- ・ 夏季企画展「新潟県の石ヒスイ」(仮)を開催



野首遺跡の土偶

■ 文化財保存活用地域計画の策定

(継続) 610万円

- ・ 「十日町市歴史文化基本構想」(平成30年策定)のアクションプランとなる「十日町市文化財保存活用地域計画」を策定
- ・ 将来に向けた文化財の保存、継承と活用の具体的な計画を定め、まちづくりや文化観光を推進



雪国の暮らし体験教室 (チンコ口の継承)

スポーツの振興

■ クロアチア共和国とのスポーツを通じた交流の継続

(継続) 42万円

- ・ 2002サッカー日韓W杯の事前キャンプ受入を契機に継続しているサッカー大会の開催
- ・ 2020東京五輪ホストタウン事業によるレガシーとして始まった柔道大会の開催支援

● 中学校の休日部活動の地域移行を推進

(新規) 990万円

- ・ 地域移行に取り組む地域クラブ（陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス）の、運営を支援
- ・ 実施種目の拡充とよりよい活動環境整備に向け、協議会を設置



中山間地域対策の強化・充実

■ 地域おこし協力隊等の 受け入れによる地域の活性化を支援 (継続) 1億3,120万円

- ・ 地域密着型・ミッション型の地域おこし協力隊の起用で、集落活動や公的事業者を支援
- ・ 協力隊の新規募集や隊員のサポート体制を強化
- ・ 地域要望にマッチした外部人材の活用で地域の活性化を支援
 - 協力隊委嘱 令和4年度：22名⇒令和5年度：25名

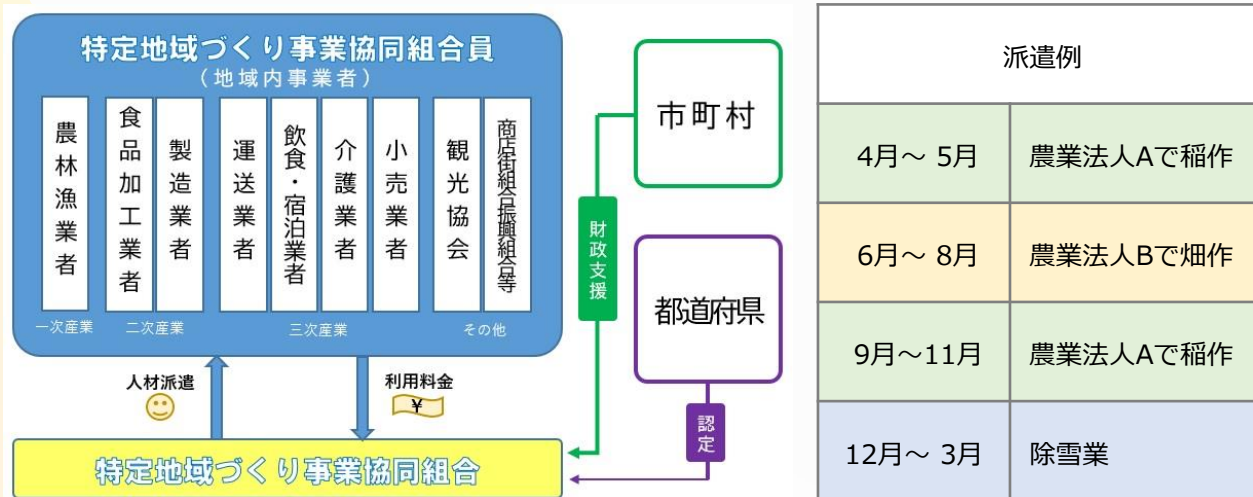


中山間地域対策の強化・充実

● 特定地域づくり事業協同組合の 設立及び事業運営を支援

(新規) 1,350万円

- ・ 市内の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出する、「特定地域づくり協同組合」に対し支援
- ・ 安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保した職場を創出し、移住者を呼び込み、新たな担い手を確保



移住・定住の促進

● U I ターン者の増に向けた取組みの推進

(拡充) 6,026万円

- ・ U I ターンした単身者や世帯に対して、基本助成、テレワーク助成、住宅取得助成など、最大300万円を独自に支援
- ・ 空き家の利活用を図るため、空き家バンク登録物件を取得した場合、補助金上限額20万円を50万円に**拡充**
- ・ 十日町市に住民票を残したまま市外で暮らしていた学生が、Uターン就職した場合も支援対象に**追加**



■ 移住支援金の子ども加算を拡充

(拡充) 520万円

- ・ 東京圏からの移住を後押しする国の「移住支援金」において、子どもの加算額を一人当たり30万円から100万円に**拡充**



移住・定住の促進

● 移住者の相談窓口をさらに強化

(拡充) 1,200万円

- ・ 移住支援窓口「十日町市移住コンシェルジュ」に暮らし体験や学生インターンシップの受入窓口を**追加**
- ・ 各地域の協力者（サポーター）や市内企業と連携することで、移住者を受け入れる地域住民の意識醸成

● 雪里留学モニターツアーを実施

(新規) 215万円

- ・ 官民連携による「雪里留学モニターツアー」を実施
- ・ まつのやま学園の特色ある教育活動等の体験のほか、市内ワーケーション施設の視察等も加えることで、家族での移住を促進

■ 若者の奨学金返還を支援 (継続) 920万円

- ・ 年度当たり上限20万円、5年間で最大100万円を補助
- ・ 市内に住所を定め、学校を卒業して就業しながら奨学金の返還を始める若者に、返還金相当額の補助金を交付し、若者の市内へ定住を促進



男女の出会い・交流機会の充実

■ 「結婚新生活」の支援を拡充

(拡充) 360万円

- ・新婚世帯を支援するため、住宅賃借や引越し代、住宅改修代等に要する経費に対して、最大30万円（夫婦とも29歳以下は最大60万円）を支援
- ・対象世帯の所得要件を400万円未満から500万円未満に**緩和**



■ 「男女の出会い」の創出を強化

(拡充) 1,020万円

- ・ハピ婚サポートセンターの運営や市民サポーターとの連携、県の「ハートマッチにいがた」の入会登録費を支援
- ・当市と同様の婚活支援センターを有する**近隣自治体と広域連携**を行い、会員の新たな出会いを創出

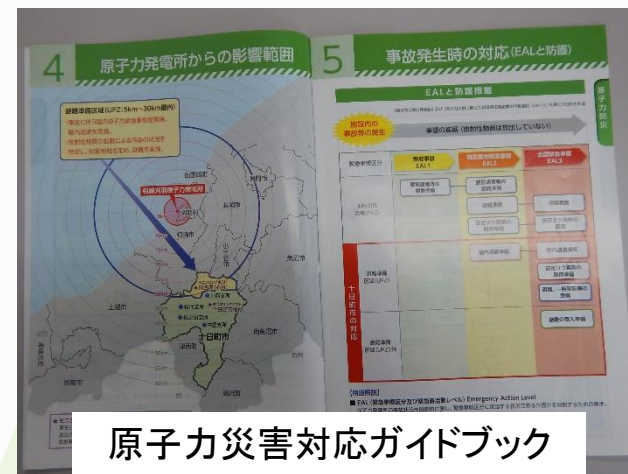


防災体制の充実

■ 原子力災害対応ガイドブック等の更新

(継続) 541万円

- ・ UPZにおける安定ヨウ素剤事前配布など、原子力災害対策の進展に合わせて「原子力災害対応ガイドブック」、「原子力災害に備えた避難計画」を更新



● 空き家対策のさらなる推進

(継続) 754万円

- ・ 空家特措法・空家条例及び対策計画に基づき危険な空き家の所有者に対して厳格な対応指導の取組みを強化
- ・ 特定空家の略式代執行実施計画 2件
- ・ 緊急安全措置等により周辺住民の安全確保
- ・ 広報等を活用した適切な管理に関する意識啓発

● 令和2年度～令和4年度

代執行: 1件、緊急安全措置: 15件、所有者自力処分: 63件



防災体制の充実

【十日町地域広域事務組合事業】

● 南分署庁舎改修工事

(継続) 1億2,636万円

- ・ 庁舎の長寿命化、LED化とともに、新型コロナウイルス感染症対策と女性職員の活躍を可能にする個室化への施設改修

【事業期間】 令和4～5年度
令和5年度：改修工事

● 消防団員報酬の改定

(拡充) 8,505万円

※うち改定に伴う増分 2,630万円

- ・ 消防団員の処遇改善に係る班長及び団員階級の年額報酬を改定し、消防団員の確保、ひいては消防団組織の強化を図る

班長：29,000円を37,000円に増額
団員：22,000円を36,500円に増額



健康づくりの推進

● 健康増進計画等策定事業を実施

(新規) 715万円

- ・ 計画期間が最終年を迎える健康増進の三計画について、計画の評価を行い、新たな指針となる計画の策定を行う

策定計画

健康とおかまち21

十日町市食育推進計画

十日町市歯科保健計画

■ 子宮頸がん予防接種キャッチアップ事業を実施

(継続) 1,108万円

- ・ 積極的な勧奨の差控えにより接種機会を逃した人に対し、キャッチアップ接種を実施
- ・ 令和4年3月31日までに任意接種を自己負担で受けた人に対し、最大3回の接種費用を助成



地域医療の充実

● 周産期医療機関を支援

(新規) 1,200万円

- ・産婦人科医を雇用した診療所に対して、市独自の支援金を支給することで、周産期医療の維持継続を図る
- ・1日75,000円を補助(月額上限100万円)

● 若手医師に研究資金を助成

(継続) 700万円

- ・市内の病院に勤務する若手医師に対して、年100万円を貸与(上限3年間)

※これまで60人の病院勤務医へ助成
病院の医師確保だけでなく、新型コロナワクチン接種への協力や4名の医師の市内移住にも貢献



年度	新規貸与人数	貸与額(継続含)
H29年度	8人	1,725万円
H30年度	6人	1,200万円
H31年度	4人	1,300万円
R2年度	6人	1,183万円
R3年度	7人	1,150万円

医師研究資金過去5年間の実績

地域包括ケアシステムの推進

■ 十日町いきいきエイジング講座 「出向くケアと医療」の強化と発展 (継続) 2,900万円

- ・新潟大学寄附講座「十日町いきいきエイジング講座」第2期を推進
- ・持続可能な医療介護の提供体制を構築するための新たな計画ビジョンの策定、訪問看護の強化、医療介護の人材確保・市民啓発等

【訪問看護事業特別会計】

● 訪問看護ステーションおむすびの 体制を拡充

(拡充) 4,500万円

- ・市民ニーズの高まりに対応するため、常勤看護師1名を**増員**
- ・24時間対応、精神科受診患者への対応の充実



再生可能エネルギーの活用

● 公共施設への太陽光発電・蓄電池設備の導入 (継続) 1億2,780万円

再エネ利用促進と非常用電源確保を目的とした設備導入

- 設備工事 12,120万円
まつのやま学園 太陽光発電：28kW 蓄電池：20kWh
水沢中学校 "：34kW "：40kWh
- 導入可能性調査 660万円
川西・中里・松之山の各支所と南中学校

■ 水力発電事業の推進 (継続) 200万円

- 宮中取水ダムから放流される維持流量を活用した発電のほか、水力発電の実現に向けた調査研究



まつのやま学園



JR東日本信濃川発電所宮中取水ダム

再生可能エネルギーの活用

■ 再生可能エネルギー利用設備の導入支援

(継続) 1,480万円

- ・ 太陽光発電・蓄電池・地中熱利用設備や木質バイオマスストーブの設置を対象とした補助金交付



太陽光発電設備

■ 公共施設で使用する電力の非化石燃料化を推進

(新規) 70万円

- ・ 市役所本庁舎と各支所庁舎で使用する電力の100%を再生可能エネルギー由来の電力に転換
- ・ CO₂排出削減量：約400t-CO₂/年

再生可能エネルギー由来電力による環境価値
(非化石証明) でCO₂をオフセット



脱炭素・循環型社会の推進

■ 十日町市エコクリーンセンターの 計画的な点検と工事

(継続) 1億1,917万円

計画的な点検と修繕工事の実施により、安定した稼働と施設の延命化

- ・ろ過式集塵機点検整備工事
- ・1・2号炉耐火物補修工事
- ・火格子・下部ホッパ点検整備工事 (ほか)



十日町市エコクリーンセンター



ごみ焼却炉内部 燃焼状況

道路網の整備

● 安全・安心な「みちづくり」 (継続) 10億8,786万円

整備路線：18路線

道路改良延長 L=958m (15路線)

歩道整備延長 L=400m (3路線)

● 主な路線

稲荷町線 (踏切・橋梁) ➡ **踏切拡幅・橋梁架け替えが完了!**

本町西線 (西田川橋歩道橋)

通り山芋川新田線、松代大島線、浦田松之山線

● 上沼道十日町道路へのアクセス道路整備

高山水沢線：塚原町～城之古東町地内の物件補償、
用地買収



稲荷町線 (踏切)



稲荷町線

道路網の整備

■ 道路施設の点検や修繕の推進

(継続) 3億5,093万円
(令和4年度国補正を含む)

国の国土強靱化基本計画に基づき、老朽化が進む道路施設の点検・修繕を推進し、**予防保全型の維持管理へ転換**

- ・ 道路施設点検：橋りょう 65橋 シェッド1施設
トンネル9施設
- ・ 橋りょう修繕：3橋 大黒沢橋、西田川橋、
第3中沢橋
- ・ 大規模舗装修繕：6路線
停車場山本線、浅河原新町新田線、東田沢3号線
孟地荒瀬線、松代海老東山線、湯本兔口線



橋りょう修繕



舗装修繕

上下水道の整備

● 千手浄水場の改築

(継続) 4,000万円

- ・老朽化の進んだ「千手浄水場」の改築・耐震化

【事業期間】 令和4年～8年度

【総事業費】 10.5億円

【令和5年度】 浄水場更新詳細設計



川西地域：千手浄水場

● 清津峡地区の水道整備

(継続) 1億9,010万円

- ・水道未普及地域（小出,角間,葎沢）の解消



5年度供用開始予定

【事業期間】 令和元年～6年度

【総事業費】 10.4億円

【令和5年度】 ・配水管整備（小出～清津峡小出温泉）L=2.1km

・用地測量、用地買収 ほか



上下水道の整備

■ 農集処理区を特環処理区へ接続

農集処理区の汚水を「下水処理センター」に集め、汚水処理を一元化

・ 鐙島地区 (継続) 1億200万円

【事業概要】 管渠 L=2.5km、マンホールポンプ場 3箇所

【事業期間】 令和3年～7年度

【総事業費】 3.9億円

【令和5年度】 特環接続管渠布設工事 L=750m

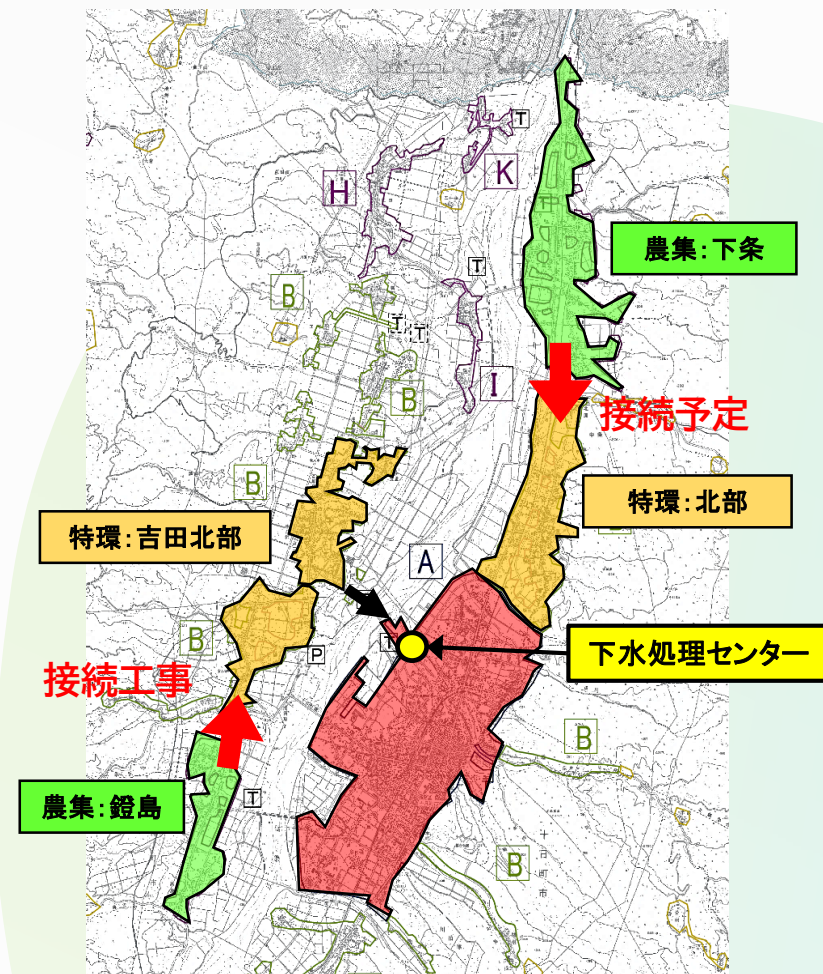
・ 下条地区 (継続) 3,100万円

【事業概要】 管渠 L=3.2km、マンホールポンプ場 7箇所

【事業期間】 令和4年～10年度

【総事業費】 5.9億円

【令和5年度】 実施設計業務委託 (水管橋：2橋)



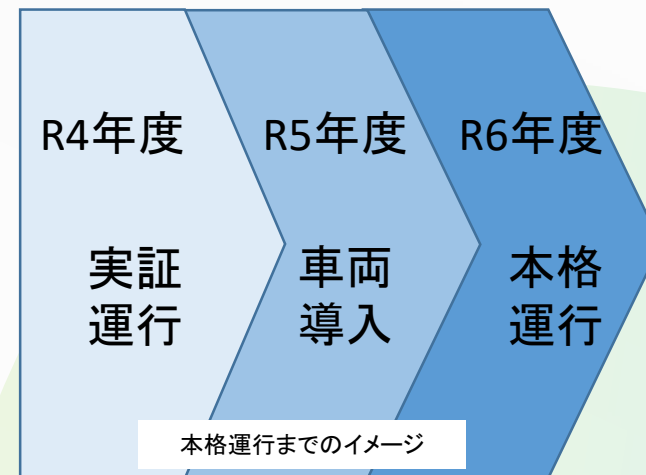
生活交通の維持確保

● 路線バス魚沼基幹病院線の本格運行に向けた車両導入を支援

(新規) 275万円

- ・ 現在、実証運行を行っている路線バス魚沼基幹病院線について、令和6年4月1日からの本格運行に向け、運行事業者が行う車両購入や車両の搭載機器の整備に対し、補助金を交付

【補助対象事業者】 南越後観光バス(株)
【補助対象経費】 550万円
【補助率】 1/2



住宅・公園などの整備

● 省エネルギーフォームによる住環境の向上

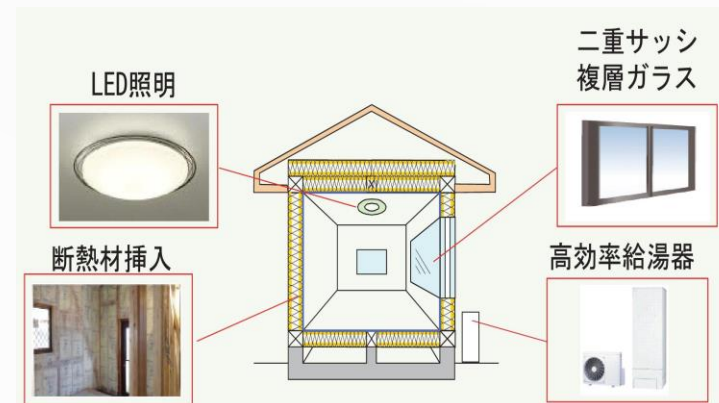
(継続) 3,000万円

(令和4年度繰越予算)

- ・住宅の断熱性の向上や省エネ効果の高い照明、空調機器の設置など、省エネルギーフォーム工事に対する補助

【補助率】20%

【補助上限額】10万円



省エネルギーフォームのイメージ

■ 公営住宅の計画的な改修等を実施

(継続) 7,962万円

- ・公営住宅等長寿命化計画に基づき、屋根及び外壁等の改修や、用途廃止に伴う解体工事を実施

- ① 松之山第二住宅A棟(6戸) 屋根、外壁等改修工事
- ② 善宗塚住宅2号棟(12戸) 解体工事



<改修事例>
下町第2住宅外部
改修工事(R4実施)

住宅・公園などの整備

● 都市公園施設を計画的に更新 (新規) 2,900万円

公園長寿命化計画により、老朽化が進んでいる都市公園施設の更新工事を実施

- ・ 東屋の改築 (十日町東口公園)
- ・ 遊具の更新 (千歳公園、宮本公園、ストレッチ公園、
月見ヶ原公園、新町新田公園、川西総合緑地公園)
- ・ 受電設備の更新 (川西総合緑地公園)



十日町駅東口公園 東屋



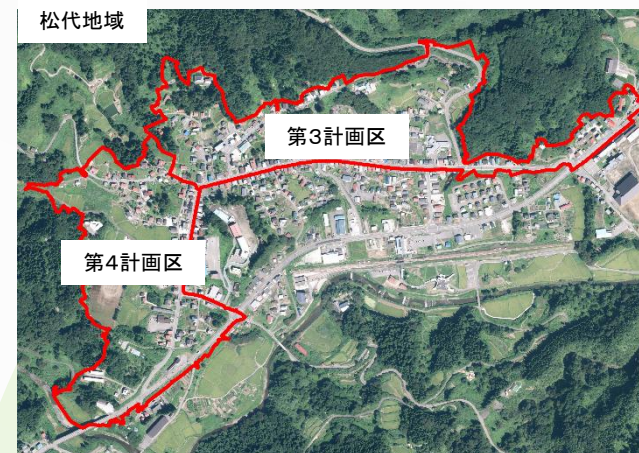
東屋 柱の腐食状況

計画的な土地利用の推進

■ 地籍調査の推進

(継続) 9,255万円
(令和4年度国補正分を含む)

- ・ 松之山第1、第2計画区の調査完了(5計画区のうち)
- ・ 八箇第1、第2計画区の3か年調査のうち2年目を実施
- ・ 松代地域は**新たに**松代第3、第4計画区へ着手



■ まちづくり計画の推進

(継続) 2,210万円

地域特性を活かした持続可能なまちづくり計画の策定を推進

- ・ 立地適正化計画策定 **(令和5年度完成)**
- ・ 都市計画マスタープラン改定 **(令和5年度着手)**

※現計画は平成19年度策定



地域自治組織意見交換会の様子(高山地域)

市道除雪の充実

■ 冬期間の安全・安心な交通確保 (継続) 17億9,517万円

- ・ 除雪基本料金支払制度による安定した除雪体制の維持
- ・ 除雪管理システムの活用による効率的な除雪業務
- ・ 消雪パイプの計画的な更新
- ・ 流雪溝の整備 (十日町学校町地区、川治地区、川西地域)

市道機械除雪延長 : 約480km
市道消雪パイプ延長 : 約 86km
市道流雪溝延長 : 約 54km



市道除雪の充実

■ 除雪車の計画的配備

(継続) 1億2,000万円

除雪体制の安定化を図るために、除雪車3台を更新。

- ・更新：ロータリ除雪車1台、タイヤドーザ1台
凍結防止剤散布車1台

● 除雪機械車庫の建設

(継続) 1億1,275万円

現車庫の更新に併せ、今後の除雪車の増強を見据え、
格納台数を拡大 (11台 → 23台)

- ・除雪機械車庫排水路整備工事
- ・除雪機械車庫舗装工事



令和5年度完成!



新除雪センター(イメージ)



市民のくらしを支える雪処理支援・利雪親雪の促進

■ 雪下ろし時の転落事故を防止

(拡充) 1,240万円

ハード対策 600万円

- ・住宅屋根への転落防止装置（命綱固定アンカー等）の設置に対する補助（補助率：工事費の50%）
補助上限額：一般世帯 10万円（要援護世帯 15万円）

ソフト対策 640万円

- ◆地域安全克雪方針の策定
 - ・自律的で安全な地域除排雪体制の実現に向けた方針策定
- ◆住宅屋根転落防止対策の普及促進 ➡ **当市、独自の取組み！**
 - ・安全器具（フルハーネス等）の購入に対する補助
 - ・転落防止装置（命綱固定アンカー等）設置済み住宅の雪下ろし作業費に対する補助



安全装置を活用した雪下ろし作業



屋根雪下ろし安全装備体験講習会

市民のくらしを支える雪処理支援・利雪親雪の促進

■ 住宅の克雪化を推進

(継続) 1,969万円

- ・ 人力による雪下ろしなど住宅の屋根雪処理に伴う過大な負担と危険の軽減、冬期の居住環境の改善を図るため、住宅の克雪化工事に対する補助

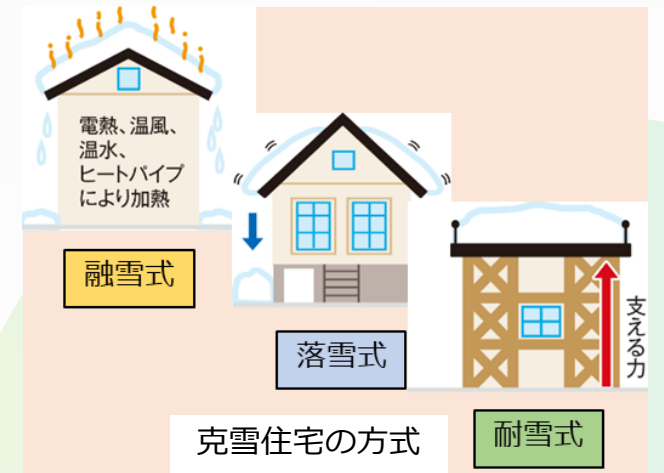
【補助上限額】

融雪式 : 44万円

耐雪式、落雪式 : 33万円

※ 中心市街地活性化区域内で融雪・耐雪式の場合、最大22万円上乗せ

※ 要援護世帯の場合、最大11万円上乗せ



地域自治の推進

■ 地域自治組織の自治活動を支援

(拡充) 6,692万円

- ・ 公共を支えるパートナーである市内13自治組織に対し、交付金を交付することで地域活動をサポート
- ・ パワーアップ事業により、自治組織の人口増加に取り組む活動を支援し、地域ぐるみでの人口対策を強化
- ・ 集落安心づくり事業に取り組む集落のうち、世帯数が少なく、高齢化率が60%以上の集落に対し交付金を加算



● 地域支援員による課題解決の促進

(拡充) 2,388万円

- ・ 地域が直面する特有の課題に対して、関係者の調整や話し合いを通して地域住民が自ら考え解決するための取組みを推進
- ・ 地域と行政をつなぎ、地域の継続・発展に向けた対策の企画や事業の実施
- ・ 著しく高齢化が進行する集落の対応に特化した支援員を新たに配置



Society5.0時代に即応した自治体への転換

自治体DXの推進

● 証明書のコンビニ交付を拡充

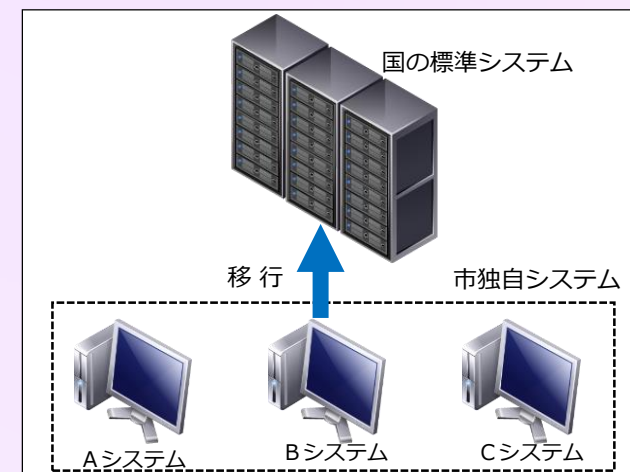
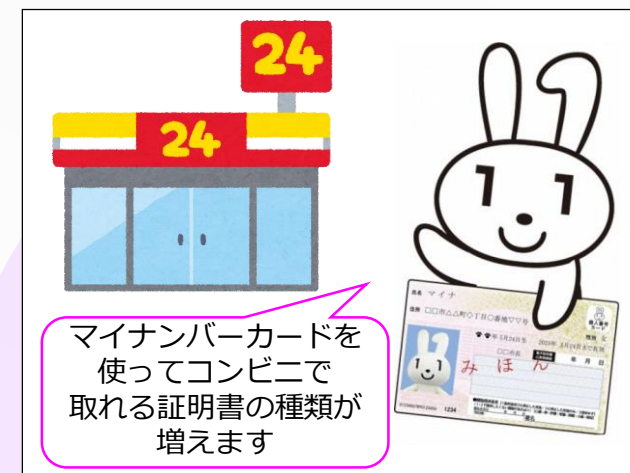
(拡充) 1,562万円

- ・マイナンバーカードを使用し、全国のコンビニで取得可能な証明書の種類を拡充
- ・所得証明 (新規)
- ・所得・課税証明 (新規)
- ・非課税証明 (新規)
- ・住民票の写し(既存)
- ・戸籍関係(既存)
- ・印鑑登録証明(既存)

■ 国の標準システムへの移行準備

(継続) 1,156万円

- ・住民基本台帳などの基幹系業務システムを、国の標準化基準に適合したシステムへ移行(令和8年1月本稼働)
- ・標準仕様との比較分析、移行計画書の作成、文字同定作業を実施



A scenic view through a stone archway into a valley. The archway is made of dark, textured stone. The valley below is lush with green trees and vegetation. A river flows through the valley, reflecting the sky and the surrounding landscape. Two people, a man and a woman, are standing on a bridge or walkway in the middle of the valley, looking at each other. The overall atmosphere is peaceful and natural.

ご清聴 ありがとうございます